様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和２年　６月　２日

愛 知 県 知 事　殿

提出者
住 所　愛知県知立市内幸町加藤　75 番地
氏 名　中一建設工業株式会社
代表取締役　中根　正喜
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　　0566-82-7111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名 称	中一建設工業株式会社
事業場の所在 地	愛知県知立市内幸町加藤 75 番地
計画期　間	令和２年４月１日　～　令和３年３月 31 日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

1　事業の種 類	06　総合工事業
2　事業の規 模	元請完成工事高　111,150 万円
3　従業員 数	47 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

（日本工業規格　A列４番）

（第２面）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">1　現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】　　別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">2　計画</td><td colspan="3">【目標】　　別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
</table>

	①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類（ｱｽﾌｧﾙﾄ塊、ｺﾝｸﾘｰﾄ塊）、木くず、廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類の分別を各現場において徹底している。 現場作業員の生活系廃棄物と産業廃棄物との分離。
	②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混合物について可能な限り分別を行い再資源化を図る。

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
	1　現状	【前年度（　－　年度）実績】	
		産業廃棄物の種類	－　　－
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－　t　　－　t
		（これまでに実施した取組） －	
	②計画	【目標】	
		産業廃棄物の種類	－　　－
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	－　t　　－　t
		（今後実施する予定の取組） －	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
	1　状	【前年度（　－　年度）実績】	
		産業廃棄物の種類	－　　－
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－　t　　－　t
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－　t　　－　t
		（これまでに実施した取組） －	
	②計画	【目標】	

		産業廃棄物の種類	－	－
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	－ t	－ t
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	－ t	－ t
		（今後実施する予定の取組） －		

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
	1　現状	【前年度（　－　年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	－	－
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	－ t	－ t
		（これまでに実施した取組） －		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	－	－
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	－ t	－ t
		（今後実施する予定の取組）		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	1　状	【前年度（　　年度）実績】 別紙のとおり		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託 量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託 量	t	t

			再生利用業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託 量	t	t
		（これまでに実施した取組）			

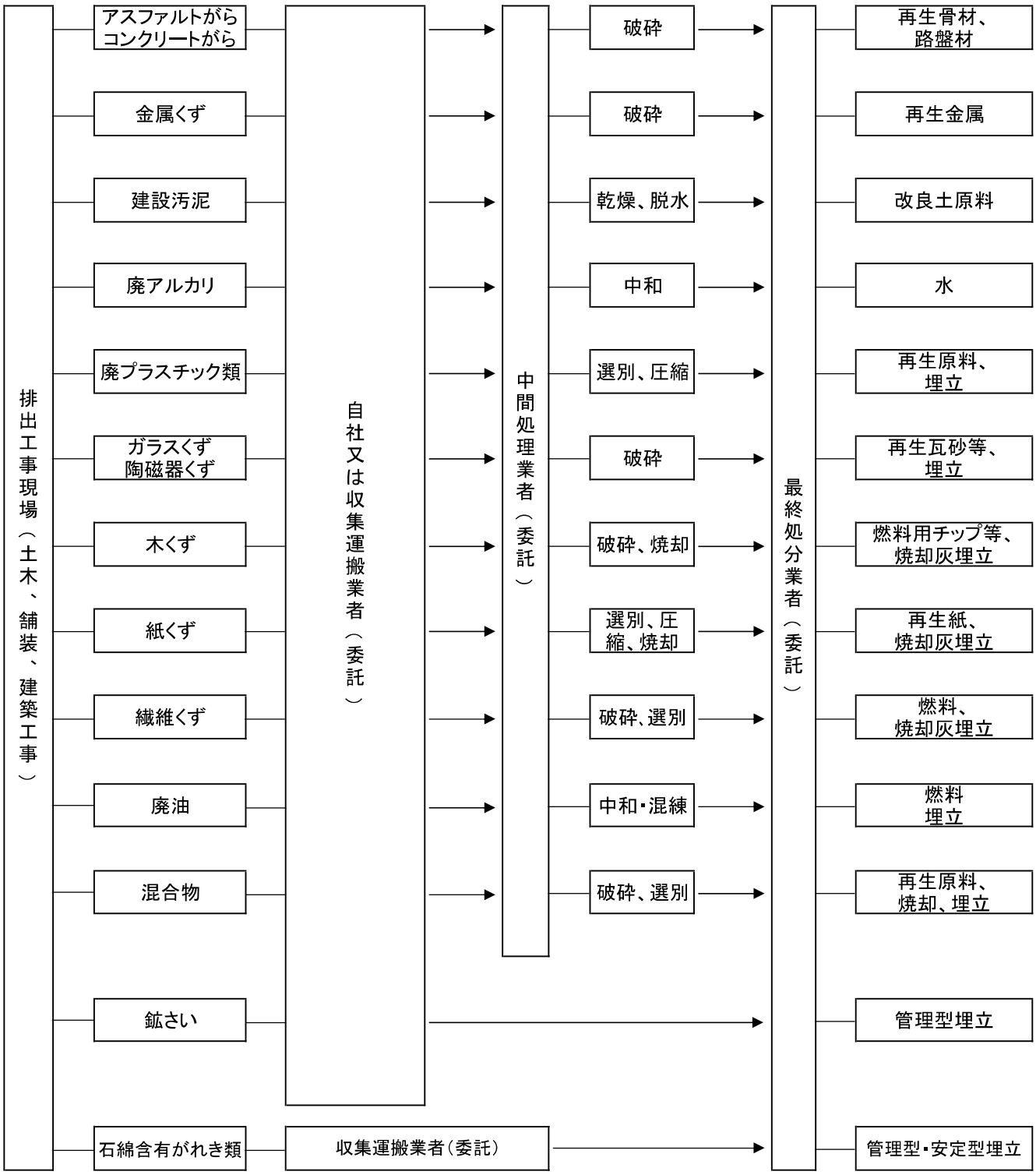
（第５面）

	②計画	【目標】別紙のとおり			
		産業廃棄物の種類			
		全処理委託 量		t	t
			優良認定処理業者への処理委託 量	t	t
			再生利用業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託 量	t	t
		（今後実施する予定の取組）			

※事務処理欄	

当該事業場において現に行っている事業に関する事項　　別紙

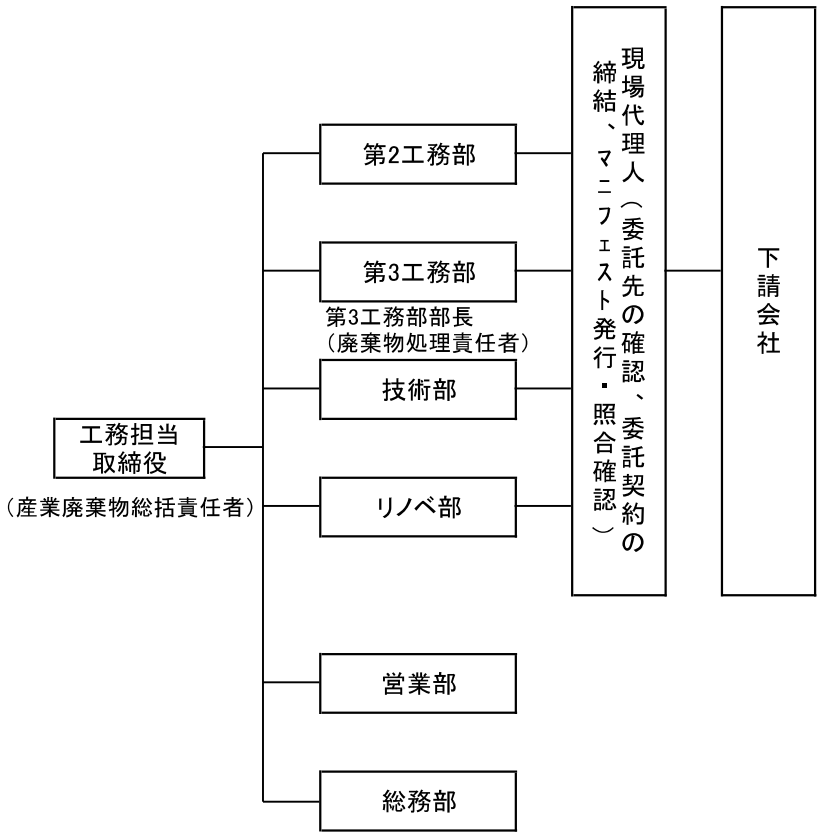
④産業廃棄物の一連の処理の工程



H31年度は廃アルカリ、繊維くず、混合物、鉱さい、石綿含有がれき類の発生量はゼロ。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項　　別紙

<table>
<tr><td rowspan="3">①現状</td><td colspan="10">【前年度（平成31年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>汚泥
建設汚泥</td><td>廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類
廃塩ﾋﾞ管等</td><td>金属くず
廃建築金物等</td><td>木くず</td><td>ｶﾞﾗｽくず及び
陶磁器くず</td><td>紙くず</td><td>廃油</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>7999.5t</td><td>12.5t</td><td>16.9t</td><td>13.5t</td><td>38.1t</td><td>19.4t</td><td>1.5t</td><td>0.3t</td><td>8101.7t</td></tr>
<tr><td colspan="11">（これまでに実施した取組）
・当社の主要工事である官公庁工事においては、再生資源利用促進計画書の作成が決められており、
それによって廃棄物の減量化及び循環利用を積極的に進めている。
・販売業者に余剰材（ｺﾝｸﾘｰﾄ2次製品）の引取を引取料を支払って依頼した。
・再利用可能な型枠材、木杭等は可能な限り再利用する。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">②計画</td><td colspan="10">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>汚泥
建設汚泥</td><td>廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類
廃塩ﾋﾞ管等</td><td>金属くず
廃建築金物等</td><td>木くず</td><td>ｶﾞﾗｽくず及び
陶磁器くず</td><td>紙くず</td><td>廃油</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>7950.0t</td><td>12.0t</td><td>16.0t</td><td>13.0t</td><td>37.0t</td><td>19.0t</td><td>1.3t</td><td>0.2t</td><td>8048.5t</td></tr>
<tr><td colspan="11">（今後実施する予定の取組）
・余剰材の再利用による排出量の削減。
・分別の徹底により混合物としての排出をゼロとする。</td></tr>
</table>

産業廃棄物の処理の委託に関する事項　　別紙

①現状

【前年度（平成31年度）実績】

産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥 建設汚泥	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 廃塩ﾋﾞ管等	金属くず 廃建築金物等	木くず	ｶﾞﾗｽくず及び 陶磁器くず	紙くず	廃油	合計
全処理委託量	7999.5t	12.5t	16.9t	13.5t	38.1t	19.4t	1.5t	0.3t	8101.7t
優良認定処理業者への処理委託量			2.4t	1.1t	0.5t				4.0t
再生利用業者への処理委託量	7999.5t	12.5t	2.4t	13.5t	27.1t	0.0t	0.0t	0.0t	8055.0t
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									

（これまで実施した取組）

・委託処理業者との書面による契約の徹底および処理状況の確認を実施。

・がれき類については全量を再資源化施設を有する業者に委託し再資源化を実施。

・可能な限り再生利用業者に処理を委託。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥 建設汚泥	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 廃塩ﾋﾞ管等	金属くず 廃建築金物等	木くず	ｶﾞﾗｽくず及び 陶磁器くず	紙くず	廃油	合計
全処理委託量	7950.0t	12.0t	16.0t	13.0t	37.0t	19.0t	1.3t	0.2t	8048.5t
優良認定処理業者への処理委託量			3.0t	2.0t	2.0t				7.0t
再生利用業者への処理委託量	7950.0t	12.0t	5.0t	13.0t	25.0t	0.0t	1.0t	0.2t	8006.2t
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									

（今後実施する予定の取組）

・木くずの再生処理業者への処理委託を増やすよう努力する。

・より優れた技術を持った業者を選定することにより可能な限り再資源化を図る。

・委託処理業者の収集運搬から最終処分に至るまでを確認し的確に管理する。